

令和6年度第5回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和6年12月
防衛省

令和6年度 第5回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和6年12月18日（水）及び19日（木）に空挺降下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和6年度第5回目となる本訓練は、習志野演習場にて、空挺降下訓練を行います。本訓練を習志野演習場で実施させていただくのは、通算8回目となります。（令和5年度第1回、令和6年度第4回については、天候不良につき中止）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和6年度 第5回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期	間	令和6年12月18日（水）及び19日（木）
訓練実施場所		習志野演習場
参加規模	陸自	第1空挺団：各日降下人員：約80名 支援人員：約30名 車両約5両
	その他	米空軍機：C-130J×各日最大2機
主要訓練項目		陸自隊員による空挺降下訓練

○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。

空挺降下訓練



機内での降下準備



空挺降下訓練